

販促ツールのご提案

【デジタルサイネージ】

サービス内容

弊社は、店舗向けのサポートとしてデジタルサイネージを活用した販促、収益アップのきっかけを提供する会社になります。

01

物販や追加サービスの提供による収益アップのツールとして

02

お客様とのコミュニケーションツールとして

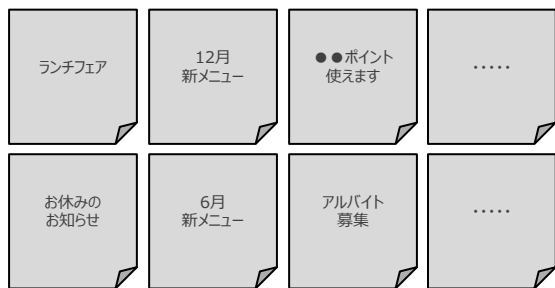
03

社内のコミュニケーションツールとして

デジタルサイネージ導入のメリット

デジタルサイネージは屋外だけでなく、屋内での情報発信のツールとしても利用が活性化してきております。現在紙面で運用しているものをデータ化し、お客様やスタッフへの情報発信ツールとして利用されています。

紙面での運用



<物販・追加サービス>

- 貼るポスターが増えてスペースがない。
- 毎月のキャンペーン印刷のコストが結構かかる、開店前に張り替えなど時間がかかる。

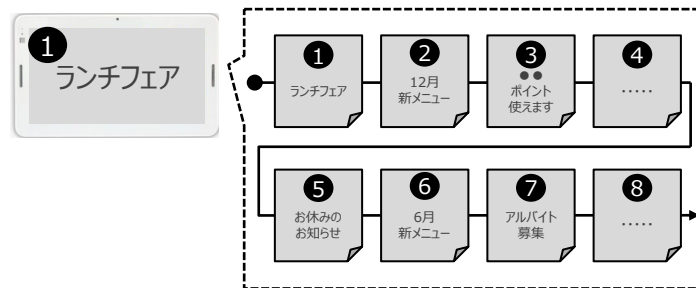
<お客様のコミュニケーションツール>

- 貼ってあるポスターがお客様から見にくく、説明がしにくい。
- 紙だとしてもお客様に説明しにくい商品・サービスがある。

<社内のコミュニケーションツール>

- 店舗に対して紙で商品価格の変更や、新しい商品・サービスに関する通知をしてもスタッフに浸透しない。
- 緊急を要する告知が必要な際に、紙だとしても店舗間のやりとりに時間がかかってしまう。

デジタルサイネージでの運用



- ポスターやPOPなどをデータ化し放映することで、貼るスペースを考える必要がなくなる。
- ネットワークを介した、コンテンツ配信システムを利用して配信することで、印刷のコストや人件費を削減できる。

- お客様全員が見れる場所にデジタルサイネージを設置することで、お客様に対して一様の説明ができる。
- 動きのあるコンテンツを使用することで、商品・サービスの説明の効果を上げることができる。

- スタッフも見える位置にデジタルサイネージを設置することで、より情報をスタッフへも情報を浸透させることができる。
- ネットワークを介した、コンテンツ配信システムを利用して配信することで、緊急な連絡事項をすぐに全店舗に配信することができる。

活用方法① <ネイルサロン>

物販商品、新規メニューや価格変更などお客様、スタッフ共に告知が必要となる内容を放映しています。

物販商品・サービスの告知



【ネイルサロン】

放映コンテンツ（例）

- 物販商品の宣伝
- 季節限定メニューの告知
- 商品価格変更などの告知

メリット

- お客様に伝えきれない商品説明を動画で補うことで収益アップのきっかけを作ることが可能。
- 月替わり、季節替わりのメニューや強化していきたいメニューの告知を動画で補うことで収益アップのきっかけを作ることが可能。
- 価格変更などお客様に告知が必要となる重要な内容を動画で補い、クレームを予防することが可能。
- 動画で放映している内容をもとにお客様との会話のきっかけを作ることが可能。

活用方法② <商業施設>

人通りが多い入り口付近にデジタルサイネージを設置し、施設内の店舗の宣伝や、施設利用に関する告知を放映しています。

物販商品・サービスの告知



【商業施設】

放映コンテンツ（例）

- 商業施設内の店舗の宣伝
- 施設内の利用に関する注意事項

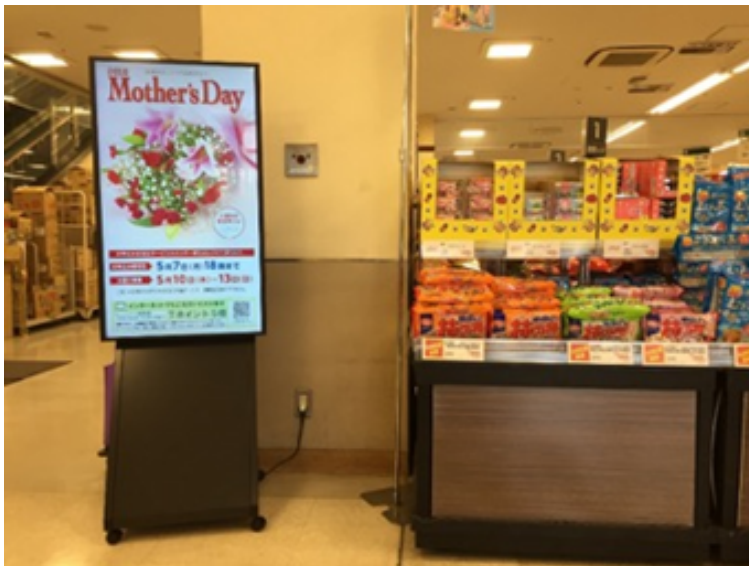
メリット

- 商業施設の入り口付近に設置し、入っている店舗の宣伝コンテンツを放映することで、各店舗への導線を作ることが可能。
- 喫煙や駐車場等、施設内での利用に関する注意事項コンテンツを配信することで、お客様への提供サービスを向上させることが可能。

活用方法③ <スーパー>

多数の商品を抱えるスーパーでは、数ある仕入れ商品の中からその日、その月で前面に押し出していきたい商品の告知を放映しています。

物販商品・サービスの告知



【スーパー】

放映コンテンツ（例）

- 仕入れ商品の宣伝
- 季節限定のイベント
- 注意事項

メリット

- 数ある商品の中から、スーパーがその日に一押ししたい商品のコンテンツを放映することで収益アップのきっかけを作ることが可能。
- バレンタインデー、母の日、クリスマスなど季節限定のイベントコンテンツを放映し、関連する商品を周辺に設置することで収益アップのきっかけを作ることが可能。
- レジ袋の価格改定や、営業時間変更等のお客様へ説明が必要な注意事項コンテンツを放映することで、お客様への提供サービスを向上させることが可能。

活用方法④ <エレベーター>

エレベーターという閉ざされた空間で利用者が目を配れる場所を作り、天気予報やオフィスビルからの告知を放映しています。

物販商品・サービスの告知



【エレベーター】

放映コンテンツ（例）

- 天気予報などの情報
- オフィスビルの注意事項

メリット

- エレベーターという狭い空間を利用し、天気予報などの情報コンテンツを配信することで、オフィスビルなどの利用者への提供サービスを向上させることが可能。
- ビルやマンションなどの点検やエレベーターの点検など利用者に対して告知が必須となる内容を注意事項コンテンツとして放映することで、利用者への提供サービスを向上させることが可能。

活用方法⑤ <タクシー>

タクシーの利用者に対し、決済情報や利用料金の告知以外にデジタルサイネージをメディアとして運用し、様々な企業の商品・サービスの告知を放映しています。

物販商品・サービスの告知



【タクシー】

放映コンテンツ（例）

- タクシーの決済情報に関する告知
- 利用料金に関する注意事項
- タクシー利用者に向け配信する広告

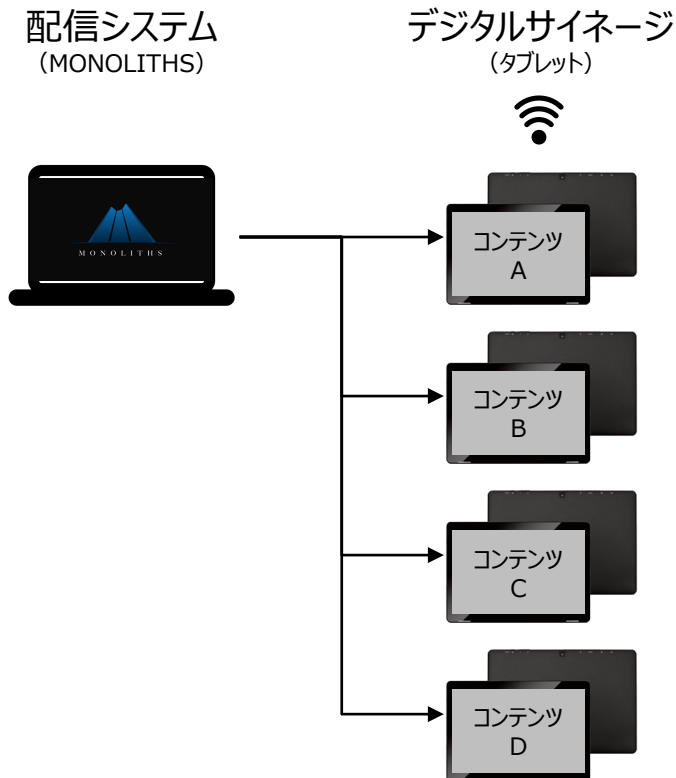
メリット

- タクシー会社側からお客様に対して利用可能な決済方法を告知することで、電子決済の利用率アップを狙うことが可能。
- タクシーの利用料金の改定などによるお客様へ告知が必須となる内容を注意事項コンテンツとして放映することにより、クレームの予防を図ることが可能。
- タクシー利用者の層に対して広告を展開したいと考えている企業の広告コンテンツを配信することで広告収益を獲得することが可能。

弊社の販促ツールの仕組み① <タブレットタイプ>

タブレット、配信システム、通信を用意することで簡単にご利用頂ける仕組みになっています。

仕組み



設定方法 (概要)

- お持ちのパソコンからMONOLITHSの管理画面へアクセス頂き、各デジタルサイネージへ好きなコンテンツを放映頂けます。

必要条件

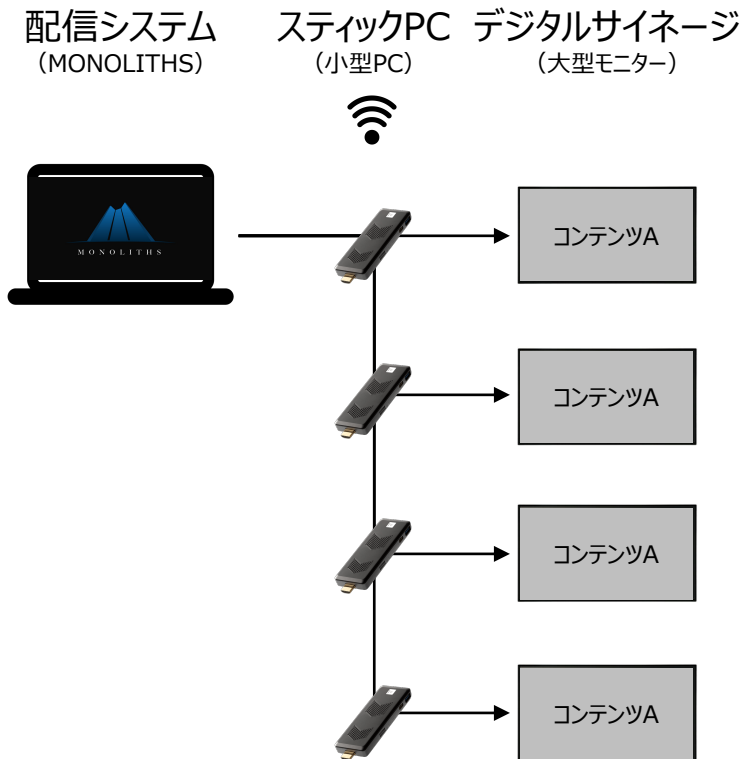
- 配信システム、デジタルサイネージ共に通信が取れている状態であれば、インターネットを通じて、遠隔地にあるデジタルサイネージのコンテンツの配信内容を変更することが可能です。
- タブレットは充電式となっているため、電源へ定期的につなげる必要があります。

※基本的には電源に繋がった状態で運用し、閉店後にタブレットの液晶電源をOFFにして頂く運用になります。

弊社の販促ツールの仕組み② <大型モニタータイプ>

モニター、スティックPC、配信システム、通信を用意することで簡単にご利用頂ける仕組みになっています。

仕組み



設定方法 (概要)

- お持ちのパソコンからMONOLITHSの管理画面へアクセス頂き、各デジタルサイネージへお好きなコンテンツを放映頂けます。

必要条件

- 配信システム、スティックPC共に通信が取れている状態であれば、インターネットを通じて、遠隔地にあるデジタルサイネージのコンテンツの配信内容を変更することが可能です。

※通信機能がついていない大型モニターの場合は、通信機能のついた小型のPCをモニターに搭載する必要があります。

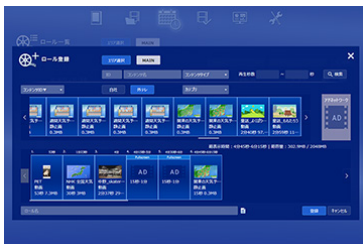
※モニター側にHDMI端子もしくは変換機を利用し、HDMIの映像を入力することができる端子がついている必要があります。

MONOLITHSについて

配信システムは直感的に操作頂ける仕様になっています。また、自社コンテンツ以外にも、無料コンテンツとして天気予報や料理番組等も利用可能です。

特徴

01



01ユーザービリティの高い管理画面

シンプルなユーザーインターフェースが特徴でドラッグ&ドロップで簡単にスケジュールの編成が可能。

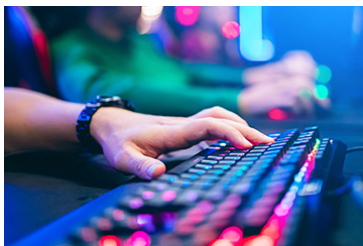
02無料外部コンテンツ「外テレ」

天気やニュースなど汎用性の高い情報コンテンツから料理レシピやHow to動画などWEB上でも再生回数の多いコンテンツを標準搭載。



02

03



03空き時間をマネタイズ可能

管理画面からスケジュール上に『広告枠』を設定するだけで広告運用が可能。

導入までの流れ

希望の運用内容をヒアリングの上で、場所に適したデジタルサイネージの種類、プランをご提案させて頂き、導入からサポートまで対応致します。

流れ



ヒアリング

- ご希望のデジタルサイネージの機材、ご利用プランをヒアリングさせて頂きます。



ご提案・ 導入内容の決定

- ヒアリングさせて頂いた内容を元に、導入場所に合った最適な機材、プランをご提案させて頂きます。



発注・納品

- 発注頂きました内容を元に必要機材、配信システムを使用頂ける状態で納品させて頂きます。



利用方法のご説明

- 機材のご説明と配信システムのご利用方法を説明させて頂きます。



運用サポート

- ご質問、ご不明点やトラブルに際のサポートさせて頂きます。

Q&A

Q. 壊れたらどうすればいいですか？

A. オプションで保守をつけて頂くことで、機材不良等にご対応させていただきます。

Q. 今、紙で運用しているポスターやPOPをデータで入稿するにはどうすればいいですか？

A. 指定の規格にて入稿頂ければ放映可能です。また、オプションにはなりますが、弊社に動画制作をご依頼頂けましたらサポート致します。

Q. 機材やシステムに関するお問い合わせはどこにすればいいですか？

A. 電話かメールにて弊社のサポートデスクへご連絡下さい。
TEL :
メール :

Q. 1台からでも利用可能ですか？

A. はい。1台からご利用頂けます。

Q&A

Q. どれぐらいで導入できますか？

A. 約XX週間で導入になります。機材の納品日にシステム利用開始とさせて頂く形となります。

Q. 利用には何が必要になりますか？

A. 機材、システムの他に電源、通信環境が必要になります。
※ 通信環境が場合はこちらでオプションとしてご用意させていただきますのでお申し付け下さい。

Q. 機材の設置などはどうすれば良いですか？

A. 基本的にはタブレット型のものになっておりますので、お客様が店舗をご利用中にご覧頂ける場所に置いて頂ければ完了で御座います。

Q. お客様が着席する机に置けなそうなんですけどどうすれば良いですか？

A. タブレットを直接机に置けない場合は、アームやスタンドなどの金具をオプションで使用頂けますので、必要な場合はお申し付け下さい。
※ 弊社指定の金具を利用する場合はオプション金額が変更になる場合がある旨ご了承下さい。

Q&A

Q. 壁掛けや天井から吊り下げるタイプでも使える？

A. はい。ご使用頂けます。タブレット以外の大型のモニターをご利用される場合は、別途小型のPC、施工費用が必要となります。

Q. タブレットとしてお客様にご利用頂けますか？

A. デジタルサイネージ端末専用になっておりますので、お客様が操作頂けない仕様になっております。

Q. 1台、1台個別の内容を放映することはできますか？

A. はい。できます。システムにて端末毎に放映する内容や期間など自由に設定頂けます。

Q. 音声は出ますか？

A. 音声を出すことは可能です。動画に設定している音声に依存するため、動画に事前の音声設定が必要になります。

Q&A

Q. お客様が間違えてタブレットを触ってしまったらどうすればいいですか？

A. 一時的にタブレットのホーム画面等に移動してしまう可能性が御座いますが、システム側で自動的にコンテンツ放映画面に戻す設定をさせて頂いております。コンテンツ放映画面に戻らない場合はご連絡下さい。

Q. 支払い方法、支払い条件はどのようになっていますか？

A. 銀行振り込みになります。支払い条件は月末締め、翌々月10日払いになります。

Q. どうやって利用開始できますか？

A. 指定の発注書に必要事項を記入頂き、お申し込み頂いた上で機材やシステム等の手配をさせて頂きます。

Q. いつから料金が発生しますか？

A. システムの費用につきましては、利用を開始された日から日割りで計算させて頂きます。

1978年設立の東京に本社を置く会社になります。



会社名 : 株式会社デンコー

本社 : 〒158-0086
東京都世田谷区尾山台3-9-1

電話 : 03-5706-7411

設立 : 1978年10月

資本金 : 10,000,000円

問い合わせ

ご質問、ご不明点が御座いましたら以下へお問い合わせ下さい。

担当者 : 相澤 耕平

電話番号 : 070-3852-3254

メールアドレス : k-aizawa@denko-japan.co.jp

営業時間 : 平日9:00～17:30（土日・祝日は除く）